

医療の質・安全学会

第7回“新しい医療のかたち”推薦募集

患者本位の医療をめざし患者・市民の医療参加を支えるさまざまな取り組みをご紹介します

医療の質・安全学会では、患者本位の医療をめざし患者・市民の医療参画を支える地域社会の活動と医療機関の取り組みをご紹介しますHPでお知らせするとともに、また、「新しい医療のかたち」を指し示す注目すべき活動を顕彰させていただくことで、患者-医療者-市民のパートナーシップを育て地域社会に開かれた医療の普及と発展に寄与したいと考えています。

このような目的で取り組んでおられる、**患者グループ、医療機関、地域社会（市民グループ、自治体、企業等）の活動**をご紹介します、ご推薦いただきたく、お願い申し上げます。（自薦・他薦いずれでも結構です。）

(1)活動紹介の登録募集(随時)

ご登録いただいた内容(活動や団体の紹介)をHPで公開・提供し、趣旨に賛同する、あるいは同活動に関心のある個人や団体・医療機関とつながりやすくするのがねらいです。

<http://qshpsp.ec-net.jp/> から情報を入力してご登録ください。

(2)第7回「新しい医療のかたち」賞 推薦募集（締切 2013年 5月 31日）

上記(1)でご紹介いただいた活動をはじめとして、自薦・他薦をいただいた活動の中から選考委員会が選考を行います。第7回「新しい医療のかたち」賞として第8回医療の質・安全学会学術集会【11月23日～24日にTFTビル(東京都江東区有明)で開催】において表彰の予定です。

【自薦の場合】(1)と同様に、<http://qshpsp.ec-net.jp/> に情報を入力して活動をご紹介します。

【他薦方法】推薦したい活動・団体を katudo-boshu@qsh.jp までお知らせください。

他薦用の推薦用紙は <http://qshpsp.ec-net.jp/> からダウンロードしてご利用ください。

◆パートナーシッププログラムのHP <http://qshpsp.ec-net.jp/> に資料が掲載されていますのでご参照ください

医療の質・安全学会 パートナーシッププログラム

代表 山内桂子

【第7回「新しい医療のかたち」選考委員会(敬称略/50音順)】

大熊 由紀子〔委員長〕 国際医療福祉大学大学院

岡本 峰子 朝日新聞

榎 真理子 毎日新聞

鈴木紀郎 フリープロデューサー(元NHKエデュケーショナル科学健康部)

田中 貴子 共同通信

本田 麻由美 読賣新聞

前村 聡 日本経済新聞

丸木 一成 国際医療福祉大学

水巻 中正 日本医学ジャーナリスト協会

「新しい医療のかたち」賞 第1回～6回の受賞活動

これら 21 団体の活動を紹介した「記念誌」を「医療の質・安全学会パートナーシッププログラム」のホームページよりダウンロードいただけます <http://qshsp.ec-net.jp/>

【第1回】

患者を中心とした取り組み部門
島根県における「がんサロン」の活動
医療者・医療機関を中心とした取り組み部門
新葛飾病院 患者支援室
地域社会の取り組み部門
NPO法人コミュニティケアリンク東京

【第2回】

患者を中心とした取り組み部門
医療情報の公開・開示を求める市民の会
医療者・医療機関を中心とした取り組み部門
緩和ケア支援センター「はるか」
地域社会の取り組み部門
NPO法人 地域医療を育てる会 /
県立柏原病院の小児科を守る会

【第3回】

患者を中心とした取組部門
健康と病いの語りデータベースの活動：
特定非営利活動法人「健康と病いの語りディベックス・ジャパン」
医療者・医療機関を中心とした取り組み部門
医療機関における真実説明の取り組み：
医療事故：真実説明・謝罪普及プロジェクト/
全国社会保険協会連合会
地域社会の取り組み部門
ホームホスピス「かあさんの家」の活動：
特定非営利活動法人ホームホスピス宮崎

【第4回】

患者を中心とした取組部門
東京 SP 研究会
医療者・医療機関を中心とした取り組み部門
小児在宅医療基金「ていんさぐの会」/
重症障がい児者レスパイトケア施設「うりずん」
地域社会の取り組み部門
NPO法人「介護者サポートネットワークセンター・アラジン」

【第5回】

患者を中心とした取り組み部門
健康情報棚プロジェクト
医療者・医療機関を中心とした取り組み部門
認定 NPO 法人 長崎在宅Dr.ネット
地域社会の取り組み部門
一関市国民健康保険藤沢病院

【第6回】

患者を中心とした取り組み部門
ハーモニー
医療者・医療機関を中心とした取り組み部門
暮らしの保健室
地域社会の取り組み部門
三方よし研究会

新しい医療のかたち他薦票

「新しい医療のかたち」賞にふさわしい活動(団体)がありましたら、下記にご推薦内容をお書き下さい。分かる範囲で結構です。

推薦するあなたのお名前	
あなたの連絡先 (アドレス、電話番号)	
推薦する団体(グループ)名	
団体の連絡先(担当者名)	
団体の連絡先(アドレス、電話番号)	
団体のホームページ	
推薦理由(活動の特徴や注目すべき点、患者本位の医療の実現や医療の質・安全の向上に寄与すると思われることなど)	